

# [井戸の若がえり剤] **オルガゾール® W**

古い井戸の揚水量を新しい井戸と同程度に引き上げます。

井戸は生きものです。そして人間のように寿命があります。井戸水とは大地の中に掘り下げた穴の中に、まわりの地層の中の水が集水管を通ってわき出したもので、この地下水の中にカルシウム・鉄・マンガンなどの鉱物質や種々の有機物、バクテリアなどが含まれています。これらが集水管や井戸のまわりの集水層の中にこびりついていくと、地下水の出るすき間がつまります。そのことによつてくみ出し量が減り、井戸は老化していくのです。この老化防止剤、つまり若がえりのホルモン剤が、オルガゾールWなのです。

## 作用

オルガゾールWは高重合燐酸塩、特殊な除菌および有機質分解剤、湿潤剤を有効に配合したもので、つぎのような作用があります。

- 粘土、金属酸化物の分散作用
- 金属イオン封鎖作用
- 強力な殺菌作用と有機物分解作用
- 強力な浸透力

## 使用方法

井戸の能力低下は、揚水量と動水位などから判断できます。

- 1 オルガゾールWを粉末のまま投入します。40~50%濃厚溶液として投入すれば、より効果的にご使用になれます。
- 2 オルガゾールWを投入後、直ちに井戸水の攪拌をはじめます。最低12時間必要です。この際サンドポンプを使用して、スワッピングを行いなが攪拌を兼ねるのが最適です。
- 3 オルガゾールWは24時間から48時間、井戸の中に残るようにします。そして2~4時間の間隔をおいて10~20回井戸水を処理します。  
 処理が終わって、井戸から揚水がきれいになるまでポンプを作動させます。
- 4 ポンプが落ち着いた条件で作動しはじめたら、揚水量と動水位をふたたび測定します。もし揚水量の増加があまり認められない場合は、また洗浄を繰り返し、揚水して下さい。

